

今年度を振り返り 令和4年度の飛躍につなごう！

“寄島学園”のさらなる輝きに期待！

3月23日(水)、寄島学園の最後の学校運営協議会が、寄島小学校で開催されました。

まず、竜南保育園長、寄島こども園長、寄島小学校長、寄島中学校長が今年度の取組を振り返り、令和4年度の計画について提案しました。また、児童の代表として5年生4名が、「マスコットキャラクター」の募集について提案しました。

最後に岡山大学の梶井教授から、「1. 学校を大人も子どもも勉強したり交流したりできる場にする。2. 学運協を発展的な思考で未来に羽ばたく組織にすること。3. 英雄型と設計者型のリーダーシップで組織を活性化させること。」と3点の指導を受けました。

今年度3中学校区の学校運営協議会に委員の皆さんには大変お世話になりました。新型コロナ対策が続いておりますが、寄島学園では少しずつ新規事業を組み込みながら、寄島の教育のレベルアップのため確実に歩みを進めています。

来年度も、寄島はもちろん各地区で教育のパートナーとして、地域の皆様のご支援をお願いいたします。

学運協で指導される梶井教授[寄島小：R4.3.23(水)]



キラリ5 [家庭・地域と協働のキラリ]



キャラクター募集の提案をする5年生[R4.3.23(水)]



キラリ4 [教職員の協働のキラリ]

中学校区で取組を振り返る理科担当者[R4.3.24(木)]



来年度も わくわくする理科の授業を！

3月24日(木)、今年度第5回の“キラ理科教育推進協議会”が開催されました。今年度も新型コロナ対策のために公開授業や他校の訪問が制限されましたが、岡山天文博物館とは連携して、オンラインでの授業や生徒たちの体験学習ができました。

この日は、小・中学校の担当者が、来年度に向けて、一貫教育の視点から、前期2年・中期3年・後期2年の理科教育における重点方針案を検討しました。

令和4年11月には、小学校教育研究会が開催され、浅口市内の小学校で「流れる水のはたらき」の単元で公開授業があります。中学校の担当者も“キラ理科”チームとして一緒に研究していくことが確認されました。

☆本年度も浅口市の一貫教育やコミュニティ・スクールの取組について、プロジェクト通信を活用して皆様にお知らせしてまいりました。保護者や地域の皆様には、各学校・園の子どもたちの健やかな成長のために様々なご支援をいただき、心から感謝しております。学校教育課では、引き続き本市の教育の充実と広報や啓発活動に努めていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。
(この通信は、浅口市のHPの学校教育課のページにも掲載しています。)